

平成23年度 杉並区施策評価表 I

施策番号	2	施策名	適正な土地利用と住環境の整備	上位政策名	良好な住環境と都市機能が調和したまちをつくるために
施策担当課	都市整備部都市計画課			関係課	都市整備部まちづくり推進課、建築課、土木管理課

施策目標

良好で住みよい住環境の実現に土地利用の面から寄与するため、①まちづくり基礎調査結果等のまちづくりに関連する情報の適切な把握と現況分析、将来予測を行い、まちづくり基本方針の改定・推進、地区計画等の策定などによる計画的なまちづくりを推進します。②まちづくり条例の基本理念と責務に基づき、早期段階からの住民参画の実施、事業者の積極的な地域貢献などにより、良好な住環境整備を進めます。③建築確認、違反建築取締、開発許可事務等の法に基づく事務を適確に行います。

施策分析

	区分	平成20年度		平成21年度				平成22年度				特記事項	
		実績		計画		実績		計画		実績			
I・ 施策コスト (単位千円)	事業費 ①	171,594		74,758		46,145		75,587		44,471			
	(内)投資的経費等 ②	0		0		0		0		0			
	(内)委託費 ③	144,434		45,786		24,784		29,538		8,460			
	職員数(人) (常勤 非常勤) ④	71.09	4.61	69.35	6.61	65.57	5.14	60.87	7.00	62.65	8.50		
	人件費 ⑤	656,275		646,126		596,507		560,017		583,913			
	総事業費 (①+⑤) ⑥	827,869		720,884		642,652		635,604		628,384			
	(財源)国・都からの補助金等 ⑦	1,136		429		407		427		424			
	総事業費伸び率	/		/		▲ 22.4		▲ 11.8		▲ 2.2			当該年度 総事業費 / 前年度 総事業費 %
	人件費比率	79.3		89.6		92.8		88.1		92.9			人件費 / 総事業費 (単位%)
	II・ 活動指標	指標名		算式または指標の説明				単位	平成20年度	平成21年度	平成22年度		
まちづくり推進会議開催回数						回	11.0	10.0	10.0				
完了検査済証交付率(完了検査済証交付件数/工)						%	92.3	92.8	92.3				
建築主及び工事関係者の呼び出し、是正指導件数						件	93.0	105.0	139.0				
団地建替え事業者等との相談・指導・協議の回数						回	128.0	87.0	85.0				
III・ 成果指標	指標名		算式または指標の説明		単位	平成20年度	平成21年度	平成22年度 目標	平成22年度 実績	目標値	目標 年度		
	住環境に満足している区民の割合		区民意向調査による		%	89.2	89.8	90.0	90.8	90.0	22		
	住民参加によるまちづくりにより地区計画等が決定された面積の割合		地区計画等の決定面積/区的面積		%	6.8	7.0	8.0	7.0	8.0	23		

<p>平成22年度の取組状況</p>	<p>まちづくり関連施策の調整を通じて、まちづくり基本方針の推進に努めました。都市計画高井戸公園区域内の旧国立印刷局久我山運動場を区で管理することとしました。放射5号線周辺地区の住民協議会からまちづくり構想の提案を受けるとともに、まちづくり基礎調査を実施しました。</p> <p>建築確認及び中間・完了検査並びに開発許可事務などの法定事務を適確に行うとともに、建築基準法の規定による許可を要する建物について、許可後の指導態勢を強化し、違反建築の防止に努めました。また、風俗営業、食品衛生に係る関係機関と連携し、防火区画、避難施設等の検査・指導を強化し、建物の防火安全対策の推進を図りました。中高層建築物等の建築計画の事前公開制度の適切な運用を行い、建築紛争に至らない中高層建築物の割合は99%でした。</p>
--------------------	--

<p>施策を構成する事務事業の評価</p>	<p>大きな成果を上げている事務事業</p>	<p>「建築確認指導」「違反建築物取締」「日照等調整事務」</p>
	<p>見直し・改善が必要な事務事業</p>	<p>「まちづくり基本方針の推進」「用途地域などの案内調整」「建築等情報の整備及び提供」「建築確認指導」「違反建築物取締」「日照等調整事務」</p>
	<p>廃止・縮小すべき事務事業</p>	
	<p>重点的に推進すべき事務事業</p>	<p>「まちづくり基本方針の推進」「地区整備計画」</p>

<p>施策の総合評価 (施策目標に対する達成度等)</p>	<p>用途地域、都市計画施設に関する適切な案内や、建築確認、違反建築取締、開発許可などの法に基づく事務を適確に行うとともに、中高層建築物の建築計画の事前公開制度の適切な運用などを通して、適正な土地利用による良好な住環境整備を推進しました。都市計画高井戸公園区域内の旧国立印刷局久我山運動場を区で管理することとし、震災火災時の避難場所に指定されているみどりのオープンスペースの保全を図りました。</p> <p>老朽化した団地の建替えや放射5号線周辺地区のまちづくりに際しては、区と事業者、地域住民との協働によるまちづくりを進めています。</p>
-----------------------------------	---

<p>施策を取り巻く環境 (社会情勢、国・都の動き、区民意見等)</p>	<p>東京都は、平成21年の「東京の都市づくりビジョン」改定に伴い、杉並区まちづくり基本方針の上位方針である都市計画区域マスタープランの改定を検討中です。</p> <p>相続の発生による住宅敷地の細分化や生産緑地の宅地化が進行しています。企業グラウンド跡地などの大規模敷地について、オープンスペース機能やみどりの保全、周辺住環境と調和した良好な開発事業を求める地域住民の声が高まっています。</p> <p>指定確認検査機関による建築確認が増え、区による確認は減ってきていますが、全体の確認件数は増加傾向にあり、区に対する複雑な確認申請や事前相談が増えています。中高層建築物の建築に際して、周辺住民が高さや規模、日照などについて、法規制以上の制限を求めるケースが増えています。</p>
--	---

<p>今後の課題と方向性</p>	<p>新たな基本構想に即して策定するまちづくり基本方針は、目標とする都市像形成に向けて、戦略的な発想による具体的方向性を示すものとし、地域特性を踏まえた地区計画等によるまちづくりや、敷地細分化、生産緑地の宅地化への対応とともに、告示建築線や幅員が基準未達の位置指定道路の整備に向けた取組も今後の課題です。</p> <p>建築確認申請全体の件数増加に伴い増えている区に対する事前相談や複雑な建築確認への適確な対応とともに、指定確認検査機関に対する指導態勢の強化や既存建築物の安全確保に向けた取組の強化も重要です。建築確認事務等に関するノウハウを継承しつつ、こうした課題に効果的、効率的かつ適確に対応するため、事務事業の再構築等を見据えるとともに、指定確認検査機関による建築確認情報も含めた建築物に関する統合情報システムの構築も検討していきます。</p>
------------------	---

平成23年度 杉並区施策評価表Ⅱ（施策を構成する事務事業）

【施策番号： 2 】 【施策名： 適正な土地利用と住環境の整備 】

※金額の単位は千円

整理番号	評価対象事務事業名	22年度事業費			職員数		人件費 (非常勤 含)	総事業費	(財源) 国・都から の補助金 等	今後の方向性 (見直しの視点)					
		(内)投資 的経費等	(内)委託費	常勤	非常勤	拡 充				現 状 維 持	縮 小	廃 止	事 業 内 容 変 更	実 施 方 法 変 更	
1	364	都市整備部一般管理	7,168	0	1,523	3.41	0.00	30,417	37,585		○				
2	365	都市計画審議会運営	891	0	75	1.06	0.00	9,455	10,346		○				
3	366	まちづくりの基本方針の推進	1,148	0	987	3.07	0.00	27,384	28,532		○				○
4	367	用途地域などの案内調整	1,395	0	1,285	3.03	1.00	29,978	31,373	53	○			○	
5	368	都市計画道路公園緑地の案内調整	8	0	0	2.20	1.00	22,574	22,582		○				
6	372	地区整備計画	25,446	0	2,904	5.76	0.00	51,379	76,825		○				
7	375	大規模団地建替え計画	116	0	0	3.08	0.00	27,474	27,590		○				
8	389	建築審査会運営	1,565	0	4	0.94	0.00	8,385	9,950		○				
9	391	建築物等情報の整備及び提供	3,705	0	364	2.03	3.00	26,958	30,663	121	○				○
10	392	建築確認指導	1,182	0	1,182	21.40	1.50	195,313	196,495		○				○
11	393	開発許可及び道路位置の指定事務	532	0	0	6.11	0.00	54,501	55,033		○				
12	394	違反建築物取締	266	0	8	6.04	1.00	56,827	57,093		○				○
13	395	日照等調整事務	808	0	0	4.02	1.00	38,808	39,616		○				○
14	403	建設工事統計調査	242	0	129	0.50	0.00	4,460	4,702	250	○				
15								0	0						
16								0	0						
17								0	0						
18								0	0						
19								0	0						
20								0	0						
21								0	0						
22								0	0						
23								0	0						
24								0	0						
25								0	0						
26								0	0						
27								0	0						
28								0	0						
29								0	0						
30								0	0						
31								0	0						
32								0	0						
33								0	0						
34								0	0						
35								0	0						
合計			44,472	0	8,461	62.65	8.50	583,913	628,385	424					

平成23年度 杉並区施策評価表 I

施策番号	3	施策名	住民参加のまちづくり	上位政策名	良好な住環境と都市機能が調和したまちをつくるために
施策担当課	都市整備部まちづくり推進課			関係課	

施策目標

○まちづくりの機運を高め、地域住民の交流及び生活環境の向上を図るため、地域の住民主体によるまちづくりルールの作成など積極的にまちづくり制度を活用できる団体の育成。
 ○みどり豊かな杉並のまちを歩くことにより、見慣れた風景から新しいまちの魅力を再発見し、まちに親しみを持ってもらう。

施策分析

I・施策コスト (単位千円)	区分	平成20年度		平成21年度				平成22年度				特記事項	
		実績		計画		実績		計画		実績			
	事業費 ①	5,526		9,483		3,141		7,336		4,211		まちづくり団体数、コンサルタント派遣件数とも目標達成率が低いので実績数値が低くなっています。	
	(内)投資的経費等 ②	257		0		0		0		0			
	(内)委託費 ③	3,097		2,267		590		2,185		614			
	職員数(人) (常勤 非常勤) ④	2.69	0.00	2.60	0.10	2.64	0.10	2.60	1.00	2.72	1.00		
	人件費 ⑤	24,345		23,365		23,720		25,879		27,212			
	総事業費 (①+⑤) ⑥	29,871		32,848		26,861		33,215		31,423			
	(財源)国・都からの補助金等 ⑦	0		0		0		0		0			
	総事業費伸び率	/		/		▲ 10.1		1.1		17.0			当該年度 総事業費 / 前年度 総事業費 %
	人件費比率	81.5		71.1		88.3		77.9		86.6			人件費 / 総事業費(単位%)
II・活動指標	指標名		算式または指標の説明				単位	平成20年度	平成21年度	平成22年度			
	活動助成団体数						団体	12.0	8.0	9.0			
	コンサルタント派遣件数						件	2.0	3.0	3.0			
	知る区ロードホームページアクセス数						人	4,771.0	3,078.0	2,528.0			
								0.0	0.0				
III・成果指標	指標名	算式または指標の説明	単位	平成20年度	平成21年度	平成22年度 目標	平成22年度 実績	目標値	目標年度				
	(代)活動助成団体数	助成金を支払ったまちづくり団体や協議会の数	団体	12	8	16	9	16	22				
	(代)コンサルタント派遣件数	コンサルタントの派遣を受けた団体の数	件	2	3	4	3	4	22				
	(代)知る区ロード資料請求数/ホームページ閲覧数		%	0.2	0.2	1.0	0.28	1.0	22				

<p>平成22年度の取組状況</p>	<p>○まちづくり助成団体数7団体、コンサルタント派遣数3団体と前年とほぼ同規模で推移しました。 ○まちづくり協議会については、テーマ型まちづくり協議会の認定を1件行い、助成を行ったほか、市街地整備型まちづくり協議会への助成も1件行い、協議会への助成実績が2件でした。 ○知る区ロード事業は、パンフレットの増刷をするほか、引き続き、ホームページによる情報提供を行いました。</p>								
<p>施策を構成する事務事業の評価</p>	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="199 448 429 616"> <p>大きな成果を上げている事務事業</p> </td> <td data-bbox="432 448 1514 616"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="199 620 429 788"> <p>見直し・改善が必要な事務事業</p> </td> <td data-bbox="432 620 1514 788"> <p>○まちづくり施策の推進事業、○知る区ロード事業</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="199 792 429 960"> <p>廃止・縮小すべき事務事業</p> </td> <td data-bbox="432 792 1514 960"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="199 965 429 1120"> <p>重点的に推進すべき事務事業</p> </td> <td data-bbox="432 965 1514 1120"></td> </tr> </table>	<p>大きな成果を上げている事務事業</p>		<p>見直し・改善が必要な事務事業</p>	<p>○まちづくり施策の推進事業、○知る区ロード事業</p>	<p>廃止・縮小すべき事務事業</p>		<p>重点的に推進すべき事務事業</p>	
<p>大きな成果を上げている事務事業</p>									
<p>見直し・改善が必要な事務事業</p>	<p>○まちづくり施策の推進事業、○知る区ロード事業</p>								
<p>廃止・縮小すべき事務事業</p>									
<p>重点的に推進すべき事務事業</p>									
<p>施策の総合評価 (施策目標に対する達成度等)</p>	<p>○平成21年度にまちづくり助成要綱を制定し、まちづくり活動の初期段階からまちづくり協議会にいたるまで、区民の活動状況に応じた支援ができる仕組みを構築しましたが、制度の周知が十分ではなく、活発な運用がなされているとはいえません。 ○知る区ロードは、道標や休憩所を配置し、気軽に自分たちのまちを楽しく歩いてまちを知ることができるので、小さい子どもから高齢者まで幅広い区民から高い評価をいただいています。</p>								
<p>施策を取り巻く環境 (社会情勢、国・都の動き、区民意見等)</p>	<p>○身近な住環境について、よりよいまちづくりに向けた区民の関心は高まっています。21年4月のまちづくり条例改正に伴い、活動支援にかかわる要綱も見直しを行いました。今後は、助成を受けている団体がレベルアップを図り、協議会の認定を目指すものと思われます。 ○知る区ロードイベントは、参加者の減少傾向から、20周年をひとつの区切りとして休止としました。このことから、毎年楽しみにしている子どもや家族から残念だという声があります。</p>								
<p>今後の課題と方向性</p>	<p>○団体支援制度の活用については、十分な区民周知を行い支援団体の拡大を図っていくとともに、活動初期団体の取組については、柔軟な支援ができるように運用の工夫を検討していきます。また、住民主体のまちづくりをより一層推進するために、新たな支援策を検討します。 ○知る区ロード事業は、まちづくりへの住民参加の第一歩ですが、今後は景観の視点からまちを知ってもらおう事業として展開していきます。</p>								

平成23年度 杉並区施策評価表Ⅱ（施策を構成する事務事業）

【施策番号： 3 】 【施策名： 住民参加のまちづくり 】

※金額の単位は千円

整理番号	評価対象事務事業名	22年度事業費			職員数		人件費 (非常勤 含)	総事業費	(財源) 国・都から の補助金 等	今後の方向性 (見直しの視点)				
		(内)投資 的経費等	(内)委託費	常勤	非常 勤	拡 充				現 状 維 持	縮 小	廃 止	事 業 内 容 変 更	実 施 方 法 変 更
1	377 知る区ロード	843	0	5	0.20	0.00	1,784	2,627	0	○			○	
2	378 まちづくり施策の推進	3,367	0	609	2.52	1.00	25,428	28,795	0	○				○
3							0	0						
4							0	0						
5							0	0						
6							0	0						
7							0	0						
8							0	0						
9							0	0						
10							0	0						
11							0	0						
12							0	0						
13							0	0						
14							0	0						
15							0	0						
16							0	0						
17							0	0						
18							0	0						
19							0	0						
20							0	0						
21							0	0						
22							0	0						
23							0	0						
24							0	0						
25							0	0						
26							0	0						
27							0	0						
28							0	0						
29							0	0						
30							0	0						
31							0	0						
32							0	0						
33							0	0						
34							0	0						
35							0	0						
合計		4,210	0	614	2.72	1.00	27,212	31,422	0					

平成23年度 杉並区施策評価表 I

施策番号	4	施策名	都市機能の充実	上位政策名	良好な住環境と都市機能が調和したまちをつくるために
施策担当課	都市整備部地区整備担当課			関係課	建設課

施策目標
<p>駅を中心とした市街地において、鉄道事業者などと協力し、駅前広場や南北自由通路の整備、バリアフリー化を推進し、安全性を高め快適で便利な交通機能を確保します。また、都市における土地の合理的かつ健全な高度利用と都市機能の更新を図るため、民間再開発事業を支援し、駅周辺地区の活性化を図ります。</p>

施策分析													
I・施策コスト (単位千円)	区分	平成20年度		平成21年度				平成22年度		特記事項			
		実績		計画		実績		計画			実績		
I・施策コスト (単位千円)	事業費 ①	324,465		890,930		354,584		1,299,749		1,067,585		○東日本大震災の影響で、荻窪駅西口バリアフリー整備事業が、年度内に完成できなかったため、計画どおりに実績が上がりませんでした。	
	(内)投資的経費等 ②	260,108		741,532		207,896		795,418		563,455			
	(内)委託費 ③	167,917		214,986		209,590		433,201		296,408			
	職員数(人) (常勤 非常勤) ④	7.73	0.00	8.83	0.00	9.47	0.00	6.23	0.00	5.98	0.00		
	人件費 ⑤	69,958		78,401		84,083		55,316		53,342			
	総事業費 (①+⑤) ⑥	394,423		969,331		438,667		1,355,065		1,120,927			
	(財源)国・都からの補助金等 ⑦	100,400		341,950		72,300		184,818		169,687			
	総事業費伸び率	/		/		11.2		39.8		155.5			当該年度 総事業費 / 前年度 総事業費 %
	人件費比率	17.7		8.1		19.2		4.1		4.8			人件費 / 総事業費 (単位%)
	II・活動指標	指標名	算式または指標の説明				単位	平成20年度	平成21年度	平成22年度			
駅前広場・自由通路等整備費、駅施設改修補助金		実績による				千円	328,570.0	205,176.0	800,365.0				
民間再開発事業補助金		実績による				千円	0.0	144,600.0	251,600.0				
駅周辺整備研究会・検討会開催回数		実績による				回	16.0	18.0	10.0				
民間再開発等に関する相談・指導件数		実績による				回	144.0	145.0	135.0				
III・成果指標	指標名	算式または指標の説明		単位	平成20年度	平成21年度	平成22年度 目標	平成22年度 実績	目標値	目標年度			
	エレベーター又はエスカレーターのある駅の割合	エレベーター又はエスカレーターのある駅数 ÷ 区内駅数		%	77.8	77.8	100.0	88.9	100.0	22			
	自由通路設置の達成率	自由通路設置完了駅数 ÷ 自由通路設置必要駅数(9駅)		%	55.6	55.6	77.8	77.8	77.8	22			

<p>平成22年度の取組状況</p>	<p>荻窪駅については、都の北口駅前広場整備にあわせて、修景整備(バス停の上屋設置、植栽等)を行い、平成22年度に完成しました。西口バリアフリー整備は、鉄道事業者と協力し、平成23年度に完成します。高円寺北口・南口駅前広場の整備が完成しました。また、北口と南口を結ぶ道路の整備に着手し、平成23年度の完成を目指しています。永福町駅については、南北自由通路やバリアフリー整備が完成しました。</p> <p>また、阿佐ヶ谷駅南口地区の民間再開発事業に対し、補助制度を活用し、事業費の助成支援を行いました。</p>								
<p>施策を構成する事務事業の評価</p>	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="201 452 427 618"> <p>大きな成果を上げている事務事業</p> </td> <td data-bbox="434 452 1514 618"> <p>市街地の再開発促進事業、永福町駅周辺整備、高円寺駅周辺整備、荻窪駅周辺整備</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="201 627 427 792"> <p>見直し・改善が必要な事務事業</p> </td> <td data-bbox="434 627 1514 792"> <p>永福町駅周辺整備、高円寺駅周辺整備、荻窪駅周辺整備</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="201 801 427 967"> <p>廃止・縮小すべき事務事業</p> </td> <td data-bbox="434 801 1514 967"> <p>永福町駅周辺整備、高円寺駅周辺整備、荻窪駅周辺整備</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="201 976 427 1124"> <p>重点的に推進すべき事務事業</p> </td> <td data-bbox="434 976 1514 1124"></td> </tr> </table>	<p>大きな成果を上げている事務事業</p>	<p>市街地の再開発促進事業、永福町駅周辺整備、高円寺駅周辺整備、荻窪駅周辺整備</p>	<p>見直し・改善が必要な事務事業</p>	<p>永福町駅周辺整備、高円寺駅周辺整備、荻窪駅周辺整備</p>	<p>廃止・縮小すべき事務事業</p>	<p>永福町駅周辺整備、高円寺駅周辺整備、荻窪駅周辺整備</p>	<p>重点的に推進すべき事務事業</p>	
<p>大きな成果を上げている事務事業</p>	<p>市街地の再開発促進事業、永福町駅周辺整備、高円寺駅周辺整備、荻窪駅周辺整備</p>								
<p>見直し・改善が必要な事務事業</p>	<p>永福町駅周辺整備、高円寺駅周辺整備、荻窪駅周辺整備</p>								
<p>廃止・縮小すべき事務事業</p>	<p>永福町駅周辺整備、高円寺駅周辺整備、荻窪駅周辺整備</p>								
<p>重点的に推進すべき事務事業</p>									
<p>施策の総合評価 (施策目標に対する達成度等)</p>	<p>駅前広場、南北自由通路を、整備することで、駅前の大きな公共空間が確保され、開かずの踏み切りを通らなくてもエレベーター、エスカレーターを利用して、駅の南北に自由に行き来できるようになりました。施策目標である、駅周辺地区のバリアフリー化を推進し、安全性を高め快適で便利な交通機能を整備地区で実現することができました。また、駅前の民間再開発事業に対し、補助制度を活用し、事業費の助成支援を行うとともに、貴重な駅前広場に面する空間をオープンスペースとして確保し、駅周辺の安全性・快適性を高めました。</p> <p>しかし、東日本大震災の影響で、荻窪駅西口バリアフリー化が、平成22年度内に達成できませんでした。</p>								
<p>施策を取り巻く環境 (社会情勢、国・都の動き、区民意見等)</p>	<p>交通結節点となる駅、駅前広場、及び周辺地域における都市機能の充実、バリアフリー化、利便性の向上、安全で快適な空間の創設等に対する区民からの要望が多くあります。現在は、バリアフリー新法に基づき、駅施設の改修が進めてきました。</p> <p>再開発による建築物の共同化及び公共空間の創出については、住宅市街地の性格の強い杉並区では相談件数が少なく、事業の進行も遅い傾向があります。</p>								
<p>今後の課題と方向性</p>	<p>駅周辺の地域を「都市活性化拠点」「地域の生活拠点」「身近な生活拠点」として、個性的で魅力のあるまちとなるよう、公共施設整備や民間再開発事業との一体的かつ総合的なまちづくりを区民とともに取り組んでいます。さらに、都市機能の充実に向け、鉄道事業者や民間事業者とさらなる連携・調整を図り、安全・安心・快適な駅周辺のまちづくりを実現していきます。</p> <p>なお、荻窪駅周辺地区のまちづくりは、平成23年度新設した都市再生担当部において、調査・検討を進めていきます。</p>								

平成23年度 杉並区施策評価表Ⅱ（施策を構成する事務事業）

【施策番号： 4 】 【施策名： 都市機能の充実 】

※金額の単位は千円

整理番号	評価対象事務事業名	22年度事業費			職員数		人件費 (非常勤 含)	総事業費	(財源) 国・都から の補助金 等	今後の方向性 (見直しの視点)				
		(内)投資 的経費等	(内)委託費	常勤	非常勤	拡充				現状 維持	縮小	廃止	事業 内容 変更	実施 方法 変更
1	374 市街地の再開発促進事業	251,730	251,600	0	2.70	0.00	24,084	275,814	125,800	○				
2	418 永福町駅周辺整備	504,000	0	0	0.80	0.00	7,136	511,136	0				○	○
3	419 高円寺駅周辺整備	136,386	136,386	136,370	0.48	0.00	4,282	140,668	1,650			○		○
4	420 荻窪駅周辺整備	175,469	175,469	160,038	2.00	0.00	17,840	193,309	42,237				○	○
5							0	0						
6							0	0						
7							0	0						
8							0	0						
9							0	0						
10							0	0						
11							0	0						
12							0	0						
13							0	0						
14							0	0						
15							0	0						
16							0	0						
17							0	0						
18							0	0						
19							0	0						
20							0	0						
21							0	0						
22							0	0						
23							0	0						
24							0	0						
25							0	0						
26							0	0						
27							0	0						
28							0	0						
29							0	0						
30							0	0						
31							0	0						
32							0	0						
33							0	0						
34							0	0						
35							0	0						
合計		1,067,585	563,455	296,408	5.98	0.00	53,342	1,120,927	169,687					

平成23年度 杉並区施策評価表 I

施策番号	5	施策名	道路交通体系の整備	上位政策名	良好な住環境と都市機能が調和したまちをつくるために
施策担当課	都市整備部建設課			関係課	都市計画課・土木管理課・交通対策課・杉並土木事務所

施策目標
<p>公共交通機関の整備・充実を図ります。また、都市計画道路や幅員4m未満のいわゆる2項道路の拡幅などの道路整備により、歩行者優先の道路ネットワーク整備やバリアフリー化を推進し、誰もが安心・安全に利用できるまちづくりを進めます。</p>

施策分析												
I・施策コスト (単位千円)	区分	平成20年度		平成21年度				平成22年度		特記事項		
		実績		計画	実績		計画	実績				
	事業費 ①	2,485,187		2,819,597	2,347,311		3,045,814	2,585,087				
	(内)投資的経費等 ②	1,481,401		1,836,230	1,420,601		2,489,775	2,115,434				
	(内)委託費 ③	2,189,126		2,356,036	2,013,011		2,681,714	2,258,132				
	職員数(人) (常勤 非常勤) ④	81.03	11.59	80.44	11.09	84.75	11.34	82.71	11.82		87.67	10.19
	人件費 ⑤	765,776		745,204	798,744		757,396	812,078				
	総事業費 (①+⑤) ⑥	3,250,963		3,564,801	3,146,055		3,803,210	3,397,165				
	(財源)国・都からの補助金等 ⑦	55,770		25,560	23,936		80,820	137,554				
	総事業費伸び率	/		/		▲ 3.2		6.7	8.0		当該年度総事業費 / 前年度総事業費 %	
人件費比率	23.6		20.9		25.4		19.9	23.9			人件費 / 総事業費 (単位%)	
II・活動指標	指標名	算式または指標の説明				単位	平成20年度	平成21年度	平成22年度			
	南北バス運行「すぎ丸」路線全長					m	22,000	22,000	22,000			
	道路維持補修・補修面積					m ²	20,551	27,622	24,951			
	狭あい道路拡幅整備距離					m	5,518	7,068	5,324			
	区施行都市計画道路バリアフリー整備延長					m	5,196	5,406	5,406			
III・成果指標	指標名	算式または指標の説明		単位	平成20年度	平成21年度	平成22年度目標	平成22年度実績	目標値	目標年度		
	南北バス「すぎ丸」年度1日平均利用者数			人	2,833	2,867	3,000	2,910	3,000	22		
	道路の舗装・補修に満足している区民の割合	区民意向調査による		%	81.7	79.7	80.0	79.2	80.0	22		
	狭あい道路の整備率	整備延長距離 ÷ (42条2項道路延長距離 × 2) (両側)		%	22.0	23.0	25.0	24.0	25.0	22		

<p>平成22年度の取組状況</p>	<p>狭あい道路の拡幅や都市計画道路の整備、魅力ある歩行者優先の道づくりなど、当面の成果目標の達成に向けて取り組んでいます。また、コミュニティバスの新路線について検証地域を定め、運行の可能性について調査・検討を行いました。さらに、京王線の鉄道連続立体交差化に向け、東京都など関係機関と連携し都市計画の手続きを進めました。</p>								
<p>施策を構成する事務事業の評価</p>	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="199 448 429 616"> <p>大きな成果を上げている事務事業</p> </td> <td data-bbox="432 448 1513 616"> <p>「南北バスの運行」「狭あい道路拡幅整備」「道路の改良工事」「道路維持補修」「魅力ある歩行者優先の道づくり」「道路台帳の整備」</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="199 620 429 788"> <p>見直し・改善が必要な事務事業</p> </td> <td data-bbox="432 620 1513 788"> <p>「南北バスの運行」「鉄道連続立体交差の推進」「土木事務所維持管理」「道路等の管理区域確定」「道路台帳の整備」「道路維持補修」「道路等清掃」「道路の改良工事」「魅力ある歩行者優先の道づくり」「都市計画道路の整備」「狭あい道路拡幅整備」「河川維持管理」「排水場維持管理」「公共溝渠維持補修」</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="199 792 429 960"> <p>廃止・縮小すべき事務事業</p> </td> <td data-bbox="432 792 1513 960"> <p>「踏切対策の推進」</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="199 965 429 1122"> <p>重点的に推進すべき事務事業</p> </td> <td data-bbox="432 965 1513 1122"> <p>「南北バスの運行」「狭あい道路拡幅整備」「都市計画道路の整備」「鉄道連続立体交差の推進」「道路台帳の整備」</p> </td> </tr> </table>	<p>大きな成果を上げている事務事業</p>	<p>「南北バスの運行」「狭あい道路拡幅整備」「道路の改良工事」「道路維持補修」「魅力ある歩行者優先の道づくり」「道路台帳の整備」</p>	<p>見直し・改善が必要な事務事業</p>	<p>「南北バスの運行」「鉄道連続立体交差の推進」「土木事務所維持管理」「道路等の管理区域確定」「道路台帳の整備」「道路維持補修」「道路等清掃」「道路の改良工事」「魅力ある歩行者優先の道づくり」「都市計画道路の整備」「狭あい道路拡幅整備」「河川維持管理」「排水場維持管理」「公共溝渠維持補修」</p>	<p>廃止・縮小すべき事務事業</p>	<p>「踏切対策の推進」</p>	<p>重点的に推進すべき事務事業</p>	<p>「南北バスの運行」「狭あい道路拡幅整備」「都市計画道路の整備」「鉄道連続立体交差の推進」「道路台帳の整備」</p>
<p>大きな成果を上げている事務事業</p>	<p>「南北バスの運行」「狭あい道路拡幅整備」「道路の改良工事」「道路維持補修」「魅力ある歩行者優先の道づくり」「道路台帳の整備」</p>								
<p>見直し・改善が必要な事務事業</p>	<p>「南北バスの運行」「鉄道連続立体交差の推進」「土木事務所維持管理」「道路等の管理区域確定」「道路台帳の整備」「道路維持補修」「道路等清掃」「道路の改良工事」「魅力ある歩行者優先の道づくり」「都市計画道路の整備」「狭あい道路拡幅整備」「河川維持管理」「排水場維持管理」「公共溝渠維持補修」</p>								
<p>廃止・縮小すべき事務事業</p>	<p>「踏切対策の推進」</p>								
<p>重点的に推進すべき事務事業</p>	<p>「南北バスの運行」「狭あい道路拡幅整備」「都市計画道路の整備」「鉄道連続立体交差の推進」「道路台帳の整備」</p>								
<p>施策の総合評価 (施策目標に対する達成度等)</p>	<p>①「すぎ丸」の運行によって、南北交通不便地域の解消や区民の利便性向上に貢献しています。 ②計画的な道路整備や、道路に関する区民要望・点検結果への迅速な対応により、利用者にとって安全で快適な道路環境を維持しています。 ③狭あい道路の拡幅整備が着実に進み、交通安全、災害に強いまちづくりに貢献しています。 ④鉄道の連続立体交差化を実現することで、地域交通の円滑化に寄与します。</p>								
<p>施策を取り巻く環境 (社会情勢、国・都の動き、区民意見等)</p>	<p>①南北交通に捉われない交通不便地域でのコミュニティバスの運行を望む声があります。 ②地域交通の円滑化ややさしいみちづくりの必要性はますます高まっています。 ③地域の活性化や安全・安心のまちづくりの面から商店街カラー舗装化整備や無電柱化の期待が寄せられています。 ④狭あい道路の拡幅整備が求められています。 ⑤道路舗装の老朽化が進み、改良の必要性が増しています。 ⑥踏切による交通渋滞などの早期解消を望む声があります。</p>								
<p>今後の課題と方向性</p>	<p>南北バスは、3路線が運行され、南北交通と交通不便地域の解消に寄与しています。今後、コミュニティバス新路線基本方針に基づき、新規路線等の調査・検討を進めます。また、狭あい道路をはじめ、道路の整備は着実に進められており、老朽化等への対応もしながら区民のご理解とご協力を得て事業を展開していきます。さらに、都市計画道路のうち優先整備路線についての事業化についても検討を進めます。鉄道連続立体交差事業は、事業計画が明らかになっていない西武新宿線についても、関係機関と調整を図り、早期実現を目指して取り組んでいきます。</p>								

平成23年度 杉並区施策評価表Ⅱ（施策を構成する事務事業）

【施策番号： 5 】 【施策名： 道路交通体系の整備 】

※金額の単位は千円

整理番号	評価対象事務事業名	22年度事業費			職員数		人件費 (非常勤 含)	総事業費	(財源) 国・都から の補助金 等	今後の方向性 (見直しの視点)					
		(内)投資 的経費等	(内)委託費	常勤	非常勤	拡 充				現 状 維 持	縮 小	廃 止	事 業 内 容 変 更	実 施 方 法 変 更	
1	369	新しい交通システム	5,498	0	5,198	0.53	0.00	4,728	10,226		○				
2	370	鉄道連続立体交差の推進	6,269	0	5,489	4.23	0.00	37,732	44,001		○				○
3	371	踏切対策の推進	29,580	29,580	29,580	0.47	0.00	4,192	33,772	13,200				○	
4	405	土木事務所維持管理	7,878	0	2,782	1.54	1.00	16,687	24,565		○				○
5	406	道路認定改廃	443	0	0	5.26	1.48	51,285	51,728		○				
6	407	道路等の管理区域確定	25,853	0	24,701	12.19	0.49	110,181	136,034		○				○
7	408	占用・使用許可、取締	7,923	0	633	9.70	1.00	89,474	97,397		○				
8	409	道路台帳の整備	10,006	0	8,728	4.09	1.61	41,233	51,239		○				○
9	410	私道整備助成	126,238	126,238	299	3.45	0.00	30,774	157,012		○				
10	411	道路維持補修	607,242	403,797	571,321	8.10	2.00	78,152	685,394		○				○
11	412	道路等清掃	79,729	0	79,357	2.38	0.00	21,230	100,959		○				○
12	413	道路の改良工事	551,866	551,866	551,535	8.64	0.00	77,069	628,935		○				○
13	414	魅力ある歩行者優先の道づくり	468,421	467,740	462,534	2.75	0.00	24,530	492,951	113,004	○				○
14	415	都市計画道路の整備	73,939	73,939	48,125	3.12	0.00	27,830	101,769	3,850	○				○
15	416	狭あい道路拡幅整備	434,202	434,202	393,779	15.67	2.61	147,476	581,678		○				○
16	417	道路掘さく復旧	161	0	10	0.50	0.00	4,460	4,621		○				
17	423	河川維持管理	69,977	28,072	67,813	2.92	0.00	26,046	96,023		○				○
18	427	排水場維持管理	639	0	357	0.01	0.00	89	728		○				○
19	428	公共溝渠維持補修	2,080	0	2,080	0.01	0.00	89	2,169		○				○
20	436	南北バスの運行	77,142	0	3,813	2.11	0.00	18,821	95,963	7,500	○				○
21								0	0						
22								0	0						
23								0	0						
24								0	0						
25								0	0						
26								0	0						
27								0	0						
28								0	0						
29								0	0						
30								0	0						
31								0	0						
32								0	0						
33								0	0						
34								0	0						
35								0	0						
合計			2,585,086	2,115,434	2,258,134	87.67	10.19	812,078	3,397,164	137,554					

平成23年度 杉並区施策評価表 I

施策番号	6	施策名	交通安全の推進	上位政策名	良好な住環境と都市機能が調和したまちをつくるために
施策担当課	都市整備部交通対策課			関係課	都市整備部杉並土木事務所

施策目標

- ①地域の特性に合わせた交通安全啓発活動を推進し、交通事故のない安全で快適なまちにします。
 ②交通安全施設を整備・維持し、交通事故の防止を図ります。
 ③高齢者や子供たちの交通安全意識を向上させ、誰もが安全に生活できるまちにします。
 ④歩行者や運転者が正しい交通ルール・マナーを身につけることにより、交通事故の防止を図ります。

施策分析

I・施策コスト（単位千円）	区分	平成20年度		平成21年度				平成22年度				特記事項
		実績		計画		実績		計画		実績		
	事業費 ①	758,673		918,775		890,703		709,274		687,506		
	(内) 投資的経費等 ②	419,911		502,048		489,244		358,605		348,529		
	(内) 委託費 ③	480,944		611,466		592,434		452,600		441,194		
	職員数(人) (常勤 非常勤) ④	11.26	0.50	11.50	0.00	11.96	0.00	11.50	0.00	11.98	0.00	
	人件費 ⑤	103,305		102,110		106,193		102,109		106,861		
	総事業費 (①+⑤) ⑥	861,978		1,020,885		996,896		811,383		794,367		
	(財源) 国・都からの補助金等 ⑦	0		0		0		0		0		
	総事業費伸び率	/		/		15.7		▲ 20.5		▲ 20.3		当該年度 総事業費 / 前年度 総事業費 %
	人件費比率	12.0		10.0		10.7		12.6		13.5		人件費 / 総事業費 (単位%)
II・活動指標	指標名	算式または指標の説明				単位	平成20年度	平成21年度	平成22年度			
	自転車安全利用講習会参加者数					人	3,185	3,249	3,142			
	街路灯管理数					灯	25,164	25,165	25,265			
	私道街路灯器具改修数					灯	651	775	476			
	自発光式交差点錕の整備数					基	23	24	24			
III・成果指標	指標名	算式または指標の説明		単位	平成20年度	平成21年度	平成22年度 目標	平成22年度 実績	目標値	目標 年度		
	交通事故による死傷者数(人口10万人あたり)	交通事故死傷者数 ÷ 杉並区総人口 × 100,000 ※目標値(右欄)は、平成18年度比20%削減で設定しています		人	534	442	510	452	510	22		
	区内における高齢者の交通事故件数	※目標値(右欄)は、平成18年度比20%削減で設定しています		件	531	434	420	528	420	22		
	区内における自転車関係した交通事故件数	※目標値(右欄)は、平成18年度比20%削減で設定しています		件	1,097	844	840	941	840	22		

<p>平成22年度の取組状況</p>	<p>ハード面においては、経年劣化した防護柵、街路灯など交通安全施設の新設、補修を行うとともに、今後の改修計画の資料とするため既存施設の劣化状況について調査・点検を実施しました。</p> <p>ソフト面においては、区内警察署と連携した春・秋の交通安全運動などでのPR活動や啓発グッズの配布を実施しました。また、小学4年生を対象とした自転車実技講習、中学生を対象にスタントマンが自転車事故を再現することによって事故を疑似体験する教育手法を使った教室を開催し、自転車の安全利用について啓発を行うとともに、高齢者向け交通安全教室を開催し、交通安全の意識向上を図りました。</p>
--------------------	--

<p>施策を構成する事務事業の評価</p>	<p>大きな成果を上げている事務事業</p>	<p>街路灯の維持補修、街路灯の新設・改修、民有灯の助成(維持補修)、民有灯助成(建設補助)、交通安全施設の維持補修、交通安全施設の整備</p>
	<p>見直し・改善が必要な事務事業</p>	<p>交通安全運動の推進</p>
	<p>廃止・縮小すべき事務事業</p>	
	<p>重点的に推進すべき事務事業</p>	<p>交通安全運動の推進、街路灯の維持補修、街路灯の新設・改修、民有灯の助成(維持補修)、民有灯助成(建設補助)、交通安全施設の維持補修、交通安全施設の整備</p>

<p>施策の総合評価 (施策目標に対する達成度等)</p>	<p>交通安全施設の整備は概ね完了しているものの、劣化による補修件数が増加しています。また、宅地開発行為により毎年一定数量の新設要望があり、これら新設・補修の需要に迅速に対応することで交通安全確保に寄与しています。</p> <p>平成22年度に開催した小中学生や高齢者向け交通教室には6千名余の参加がありました。一方、区内の「交通事故による死傷者数(人口10万人あたり)」は、目標数値を達成したものの前年度と比べ増加に転じ、高齢者や自転車に関与した事故も増えていることから、一層の啓発活動の強化が必要です。</p>
-----------------------------------	---

<p>施策を取り巻く環境 (社会情勢、国・都の動き、区民意見等)</p>	<p>平成22年度の都内の全交通事故発生件数は、10年前と比べ約4割減少したものの高齢者が関与する事故件数は約1割増となっています。また、主な過失が自転車側にある事故は年々増加しています。このため、東京都における第9次交通安全計画(平成23年度～27年度)では、重点課題として高齢者の交通事故防止、自転車の安全利用の推進及び二輪車の事故防止の推進が掲げられています。また、ルール・マナーを無視した自転車利用に関して区民からの要望・苦情が多く寄せられ、一層の啓発事業の推進が求められてきています。</p> <p>狭あいな道路が多い杉並区では、車やバイクと、自転車や歩行者における交通安全対策にかかる設備の充実や、夜間通行の安全確保に重要な役割を果たす街路灯の効果的な運用や省電力化への検討が求められています。</p>
--	---

<p>今後の課題と方向性</p>	<p>交通安全の推進は、区民の生命・財産を守るうえで大変重要です。今後も、ハード・ソフトの両面に渡り、警察や関係機関と連携し、交通事故の減少に向けた交通安全施策を推進していきます。</p> <p>ハード面では、老朽化しつつある交通安全施設について、定期的に安全点検を実施し、適切な更新を行うとともに、省エネルギー化への対応を進めます。ソフト面では、近年の交通事故実態から、特に高齢者の交通事故防止と自転車の安全利用の啓発を重点的に実施します。また、30～50歳代の年齢層に関わる交通事故が全体の6割強を占めており、この世代に対する啓発実施と併せて、運転者・歩行者へのより効果的な注意喚起方法を検討・試行し、検証を行うなど、多角的な交通安全確保に取り組みます。併せて、区における平成23年度から5年間の交通安全施策の基本目標を定める「第9次交通安全計画」を交通安全協議会において策定します。</p>
------------------	--

平成23年度 杉並区施策評価表Ⅱ（施策を構成する事務事業）

【施策番号： 6 】 【施策名： 交通安全の推進 】

※金額の単位は千円

整理番号	評価対象事務事業名	22年度事業費			職員数		人件費 (非常勤含)	総事業費	(財源) 国・都からの補助金等	今後の方向性 (見直しの視点)					
		(内)投資的経費等	(内)委託費	常勤	非常勤	拡充				現状維持	縮小	廃止	事業内容変更	実施方法変更	
1	429	街路灯の維持補修	203,588	0	23,448	1.70	0.00	15,119	218,707		○				○
2	430	街路灯の新設・改修	201,753	199,990	199,990	1.70	0.00	15,182	216,935		○				○
3	431	民有灯の助成(維持補修)	51,785	0	6,931	0.44	0.00	3,952	55,737		○				○
4	432	民有灯の助成(建設補助)	38,389	37,527	37,527	0.31	0.00	2,765	41,154		○				○
5	433	交通安全運動の推進	39,629	0	25,888	2.64	0.00	23,549	63,178		○				
6	434	交通安全施設の維持補修	41,349	0	38,674	1.37	0.00	12,220	53,569		○				○
7	435	交通安全施設の整備	111,012	111,012	108,737	3.82	0.00	34,074	145,086		○				○
8								0	0						
9								0	0						
10								0	0						
11								0	0						
12								0	0						
13								0	0						
14								0	0						
15								0	0						
16								0	0						
17								0	0						
18								0	0						
19								0	0						
20								0	0						
21								0	0						
22								0	0						
23								0	0						
24								0	0						
25								0	0						
26								0	0						
27								0	0						
28								0	0						
29								0	0						
30								0	0						
31								0	0						
32								0	0						
33								0	0						
34								0	0						
35								0	0						
合計			687,505	348,529	441,195	11.98	0.00	106,861	794,366	0					

平成23年度 杉並区施策評価表 I

施策番号	7	施策名	自転車問題の解決	上位政策名	良好な住環境と都市機能が調和したまちをつくるために
施策担当課	都市整備部交通対策課			関係課	

施策目標

- ① 放置自転車がいない、安全で快適なまちにします。
 ② 自転車駐車についてのルールへの周知、マナーの向上を目指します。

施策分析

区分	平成20年度		平成21年度				平成22年度				特記事項		
	実績		計画		実績		計画		実績				
I・施策コスト (単位千円)	事業費 ①	1,453,670		945,765		892,547		905,413		859,669		○平成22年度については、適切な用地が無く新規に実績となる自転車駐車場は整備できませんでした。	
	(内)投資的経費等 ②	606,227		78,913		72,848		73,256		51,491			
	(内)委託費 ③	737,779		622,397		589,219		576,253		547,777			
	職員数(人) (常勤 非常勤) ④	18.66	0.00	17.00	0.00	17.49	0.00	17.00	0.00	17.59	0.00		
	人件費 ⑤	168,874		155,380		155,294		150,943		156,902			
	総事業費 (①+⑤) ⑥	1,622,544		1,101,145		1,047,841		1,056,356		1,016,571			
	(財源)国・都からの補助金等 ⑦	0		0		0		0		0			
	総事業費伸び率					▲ 35.4		▲ 4.1		▲ 3.0			当該年度総事業費 / 前年度総事業費 %
	人件費比率	10.4		14.1		14.8		14.3		15.4			人件費 / 総事業費 (単位%)
	II・活動指標	指標名	算式または指標の説明				単位	平成20年度	平成21年度	平成22年度			
駅周辺への自転車乗入れ台数						台	29,110	27,983	27,530				
放置自転車の撤去台数						台	52,089	46,059	41,654				
自転車駐車場の収容可能台数(民間含む)		H21 区立26,331台+民間4,959台 H22 区立27,143台+民間5,788台				台	30,725	31,290	32,931				
III・成果指標	指標名	算式または指標の説明		単位	平成20年度	平成21年度	平成22年度 目標	平成22年度 実績	目標値	目標年度			
	駅周辺放置自転車の台数			台	1,884	1,754	1,500	1,608	1,500	22			
	自転車駐車場利用率	平日晴天日の駐車場台数延べ÷収容可能台数		%	83.4	81.6	85.0	81.3	85.0	22			
	自転車駐車場需給率	収容可能台数(民間を含む)×0.85/駅周辺乗入れ台数		%	89.7	92.0	100.0	101.7	100.0	22			

<p>平成22年度の取組状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・放置防止クリーンキャンペーン、放置防止協力員の活動、自転車撤去等により、駅周辺の放置自転車台数は1日平均1,608台まで減少しました。 ・撤去自転車の減少に伴い、和泉自転車集積所を廃止し永福自転車集積所に統合しました。 ・上井草登録制自転車置場については、隣接地に鉄道事業者による自転車駐車が開設されたため廃止しました。 ・子ども二人乗せ自転車などの駐車に対応するため、荻窪南第一自転車駐車場では、ラックを改修し、利用者の利便性の向上を図りました。 ・自転車駐車場が不足している2駅において、区の補助制度を活用した民間自転車駐車場、計404台(76台, 328台)が整備されました。
--------------------	--

<p>施策を構成する事務事業の評価</p>	<p>大きな成果を上げている事務事業</p>	<p>放置自転車対策の推進 自転車等駐車対策協議会の運営</p>
	<p>見直し・改善が必要な事務事業</p>	
	<p>廃止・縮小すべき事務事業</p>	<p>登録制自転車置場の運営</p>
	<p>重点的に推進すべき事務事業</p>	<p>有料制自転車駐車場の運営 自転車駐車場整備</p>

<p>施策の総合評価 (施策目標に対する達成度等)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自転車駐車場の整備、放置防止協力員らと協働して実施している啓発活動、撤去の強化などにより、区民の理解が進み、平成15年度に比べると放置自転車は激減しています。 ・和泉自転車集積所、上井草登録制自転車置場の廃止により、コストを削減できました。 ・有料制自転車駐車場の整備・運営は、放置自転車の減少に大きく寄与しています。 ・ラック改修や大型自転車スペースの増設等を行い、利用者が使いやすい自転車駐車場へと改修しました。
-----------------------------------	--

<p>施策を取り巻く環境 (社会情勢、国・都の動き、区民意見等)</p>	<p>昭和60年、自転車放置防止条例施行 平成6年6月、改正自転車法施行 「杉並区自転車利用総合計画」平成10年2月策定、平成21年11月改定 【乗入台数】平成4年度34,943台 平成15年度29,654台 平成20年度29,110台 平成22年度27,530台 【放置台数】平成4年度11,946台 平成15年度7,056台 平成20年度1,884台 平成22年度1,608台</p>
--	--

<p>今後の課題と方向性</p>	<p>駅周辺の通勤・通学者による放置自転車は激減しましたが、午後から夕方にかけて買い物客の放置自転車が目立っており、買い物客の放置自転車を減らしていくことが課題です。また、通勤・通学者用の自転車駐車場が不足している地域や登録制自転車置場等がある地域は、自転車駐車場の増設を図っていきます。さらに、老朽化した施設については、無料時間の設定による買い物客対策や大型自転車用スペースを確保するなど、利用者が使いやすい施設に改修していきます。</p>
------------------	---

平成23年度 杉並区施策評価表Ⅱ（施策を構成する事務事業）

【施策番号： 7 】 【施策名： 自転車問題の解決 】

※金額の単位は千円

整理番号	評価対象事務事業名	22年度事業費			職員数		人件費 (非常勤 含)	総事業費	(財源) 国・都から の補助金 等	今後の方向性 (見直しの視点)				
		(内)投資 的経費等	(内)委託費	常勤	非常勤	拡充				現状 維持	縮小	廃止	事業 内容 変更	実施 方法 変更
1	398	登録制自転車置場等の運営	23,640	0	22,427	0.91	0.00	8,117	31,757			○	○	
2	399	有料制自転車駐車場の運営	622,937	25,186	343,230	5.52	0.00	49,238	672,175		○			○
3	400	放置自転車対策の推進	203,600	17,408	181,966	7.46	0.00	66,543	270,143			○		○
4	401	自転車等駐車対策協議会の運営	595	0	156	0.65	0.00	5,798	6,393			○		○
5	402	自転車駐車場等整備	8,897	8,897	0	3.05	0.00	27,206	36,103			○		○
6								0	0					
7								0	0					
8								0	0					
9								0	0					
10								0	0					
11								0	0					
12								0	0					
13								0	0					
14								0	0					
15								0	0					
16								0	0					
17								0	0					
18								0	0					
19								0	0					
20								0	0					
21								0	0					
22								0	0					
23								0	0					
24								0	0					
25								0	0					
26								0	0					
27								0	0					
28								0	0					
29								0	0					
30								0	0					
31								0	0					
32								0	0					
33								0	0					
34								0	0					
35								0	0					
合計			859,669	51,491	547,779	17.59	0.00	156,902	1,016,571	0				

<p>平成22年度の取組状況</p>	<p>平成22年度は、東京都から都営住宅2団地を受け入れ、住戸数を大きく増加(45戸増)させました。また、移管2団地のうち1団地は、高齢化の進行に対応させて、当区で初めてとなる都営シルバーピア(高齢者住宅)を受け入れました。また、区営住宅のバリアフリー化を促進するために、区営住宅2団地に昇降機を設置しました。設置状況は、昇降機が設置可能な住棟(19棟)のうち、すでに15棟への設置が完了しています。達成率は約80%となりました。</p> <p>高齢者住宅の介護ケア付き住宅への転換計画は、庁内に検討組織を設け、課題の洗い出しや解決策の立案などを検討しています。また、併せて東京都との協議も進めています。</p>
--------------------	--

<p>施策を構成する事務事業の評価</p>	<p>大きな成果を上げている事務事業</p>	<p>○区営住宅の運営管理 ○区営住宅の建替・改善</p>
	<p>見直し・改善が必要な事務事業</p>	
	<p>廃止・縮小すべき事務事業</p>	<p>○区民住宅の運営管理</p>
	<p>重点的に推進すべき事務事業</p>	<p>○高齢者住宅の提供</p>

<p>施策の総合評価 (施策目標に対する達成度等)</p>	<p>高齢社会における住宅施策を展開しています。</p> <p>まず、東京都からの都営住宅の移管は、実施計画通りに達成でき、平成22年度末において、区営住宅は31団地(850戸)のストックとなっています。そのうちの1団地(平成22年度移管団地)は、都営シルバーピアで、高齢者住宅の住戸数の増加も併せて達成しています。</p> <p>また、区営住宅の昇降機の設定については、実施計画では10年間で10基設置のところ、11基の設置を行いました。区営住宅の入居者の高齢化の進展に伴って、バリアフリー化の促進に力を注ぎました。</p>
-----------------------------------	---

<p>施策を取り巻く環境 (社会情勢、国・都の動き、区民意見等)</p>	<p>○社会経済状況の変化に伴い、平成18年6月に「住生活基本法」が制定され、国は住宅政策を「量から質の重視」、「民間住宅市場や既存ストックの重視」へと転換しました。</p> <p>○平成23年4月には、「高齢者の住まい法」が改正され、サービス付き高齢者向け住宅の制度が創設されました。また、区民からは、要介護状態になっても、地域で安心して暮らせる高齢者住宅を望む声が大きくなっています。</p> <p>○このような社会状況や社会的な要請を反映させて、区では、既存ストックの「みどりの里」を活用して、さらにサービスを充実させるために、介護ケアつきの高齢者住宅に転換することを検討しております。</p>
--	--

<p>今後の課題と方向性</p>	<p>区の役割は、真に住宅に困窮している方々への住宅セーフティネット機能を果たすことにあります。平成22年度は、東京都から一般世帯向け住宅1団地と高齢者住宅1団地を受け入れました。いずれも、これまで区営住宅や高齢者住宅が不足していた地域に、あらたに供給戸数を増加させることができ、量的な面からも住宅セーフティネット機能を高めました。</p> <p>都営住宅の移管は、将来的に建替えや修繕のためのコストが伴うため、中・長期的な視点から、移管団地が区の社会資本として有効に活用できるか否かなどを十分に検討した上で、東京都と協議を行うことが重要になっていきます。</p> <p>また、要介護状態になっても地域で暮らしたいと望む高齢者が多いことから、みどりの里を「介護ケア付きの高齢者住宅」に転換していきます。</p>
------------------	---

平成23年度 杉並区施策評価表Ⅱ（施策を構成する事務事業）

【施策番号： 8 】 【施策名： 住宅施策の推進 】

※金額の単位は千円

整理番号	評価対象事務事業名	22年度事業費			職員数		人件費 (非常勤 含)	総事業費	(財源) 国・都から の補助金 等	今後の方向性 (見直しの視点)				
		(内)投資 的経費等	(内)委託費	常勤	非常勤	拡充				現状 維持	縮小	廃止	事業 内容 変更	実施 方法 変更
1	380 区営住宅の建替・改善	74,789	74,789	74,789	0.80	0.00	7,136	81,925	35,134	○			○	
2	381 区営住宅の提供	149,797	0	145,544	3.25	1.00	31,940	181,737	22,435	○				○
3	382 区民住宅の運営管理	115,621	0	11,924	1.14	0.00	10,169	125,790	9,864				○	○
4	383 高齢者住宅の提供	531,857	7,636	100,596	2.90	3.53	36,282	568,139	59,964	○				○
5	384 都営シルバービアの運営	33,005	314	24,396	0.70	0.00	6,244	39,249	3,000	○				
6	385 高齢者等アパートの提供	83,040	0	3,680	1.10	1.47	14,149	97,189	117	○				
7	386 住宅総合相談等	556	0	26	1.76	0.24	16,407	16,963	98	○				○
8	387 住宅修築資金の融資あっせん	1,103	0	500	0.71	0.09	6,599	7,702	0	○				○
9	388 区営住宅整備基金の積立金	110,423	0	0	0.15	0.00	1,338	111,761	13,799	○				○
10							0	0						
11							0	0						
12							0	0						
13							0	0						
14							0	0						
15							0	0						
16							0	0						
17							0	0						
18							0	0						
19							0	0						
20							0	0						
21							0	0						
22							0	0						
23							0	0						
24							0	0						
25							0	0						
26							0	0						
27							0	0						
28							0	0						
29							0	0						
30							0	0						
31							0	0						
32							0	0						
33							0	0						
34							0	0						
35							0	0						
合計		1,100,191	82,739	361,455	12.51	6.33	130,264	1,230,455	144,411					

平成23年度 杉並区施策評価表 I

施策番号	9	施策名 災害に強い都市の形成	上位政策名	安全で災害に強いまちをつくるために
施策担当課	都市整備部まちづくり推進課		関係課	都市整備部建築課、土木管理課、建設課、杉並土木事務所

施策目標

○昭和56年5月以前に建築された民間建築物の耐震診断等耐震化支援などにより耐震化を促進し、建築物の安全性を高めます。
 ○橋梁の耐震補強等により区民の安全性を高め、物資輸送路を確保します。また、橋梁維持管理計画の策定により橋梁全体の若返りを図ります。
 ○木造住宅密集地域では、地域の防災まちづくり計画を策定し、道路・公園等の整備などを行うことにより防災性の向上と居住環境の改善を図ります。

施策分析

I・施策コスト (単位千円)	区分	平成20年度		平成21年度				平成22年度				特記事項
		実績		計画		実績		計画		実績		
	事業費 ①	122,016		287,635		194,365		205,663		145,142		○平成22年度事業費の計画と実績の差は、耐震診断及び耐震改修助成工事の計画件数に差が生じたことや当初予定していた堀之内橋の建設負担額が繰越額より減ったことなどによります。
	(内)投資的経費等 ②	54,681		65,684		54,044		39,494		31,572		
	(内)委託費 ③	81,334		128,529		87,770		84,234		66,142		
	職員数(人) (常勤 非常勤) ④	10.55	1.00	11.74	3.00	12.20	3.09	12.46	2.50	13.00	2.50	
	人件費 ⑤	98,278		104,239		116,954		110,631		123,335		
	総事業費 (①+⑤) ⑥	220,294		391,874		311,319		316,294		268,477		
	(財源)国・都からの補助金等 ⑦	24,819		42,624		72,338		50,377		50,345		
	総事業費伸び率	/		/		41.3		▲ 19.3		▲ 13.8		
人件費比率	44.6		26.6		37.6		35.0		45.9		人件費 / 総事業費 (単位%)	
II・活動指標	指標名	算式または指標の説明				単位	平成20年度	平成21年度	平成22年度			
	区が支援した耐震診断件数					件	387	373	286			
	耐震補強化整備橋梁数(累計)					橋	23	23	24			
	地域活動・庁内検討部会等の開催回数					回	9	7	8			
	橋梁の塗装面積					m ²	906	0	81			
III・成果指標	指標名	算式または指標の説明	単位	平成20年度	平成21年度	平成22年度 目標	平成22年度 実績	目標値	目標年度			
	区内の建築物の耐震化率	耐震性を有する建物棟数 ÷ 建物総棟数 × 100	%	74.1	75.4	79.8	76.9	79.8	22			
	防災上重要な区立施設の耐震化率	耐震性を有する防災上重要な区立施設の棟数割合	%	90.6	93.7	94.0	97.2	94.0	22			
	杉並区が安全・安心なまちと思う区民の割合	区民意向調査による	%	69.1	69.1	70.0	70.4	70.0	22			

<p>平成22年度の取組状況</p>	<p>耐震化支援では、耐震診断の期間短縮を図るため登録精密診断士を増加し、耐震化を促進していくための環境を整備しました。橋梁の補強・改良は、橋梁整備計画の前期目標である24橋について耐震化が完了し、災害時における避難路・物資輸送路の確保に努めました。阿佐谷南・高円寺南地区は、防災まちづくり計画に基づき、国の社会資本整備総合交付金等を活用した道路等の整備や地域住民によるまちづくりを進める会を運営しました。</p>								
<p>施策を構成する事務事業の評価</p>	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="199 448 429 616"> <p>大きな成果を上げている事務事業</p> </td> <td data-bbox="435 448 1513 616"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="199 624 429 784"> <p>見直し・改善が必要な事務事業</p> </td> <td data-bbox="435 624 1513 784"> <p>不燃化促進住宅管理</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="199 792 429 952"> <p>廃止・縮小すべき事務事業</p> </td> <td data-bbox="435 792 1513 952"> <p>既存建築物等の適正管理指導、がけ・擁壁改善資金融資</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="199 960 429 1120"> <p>重点的に推進すべき事務事業</p> </td> <td data-bbox="435 960 1513 1120"> <p>防災まちづくり、耐震改修促進、橋梁の補強・改良、橋の維持補修</p> </td> </tr> </table>	<p>大きな成果を上げている事務事業</p>		<p>見直し・改善が必要な事務事業</p>	<p>不燃化促進住宅管理</p>	<p>廃止・縮小すべき事務事業</p>	<p>既存建築物等の適正管理指導、がけ・擁壁改善資金融資</p>	<p>重点的に推進すべき事務事業</p>	<p>防災まちづくり、耐震改修促進、橋梁の補強・改良、橋の維持補修</p>
<p>大きな成果を上げている事務事業</p>									
<p>見直し・改善が必要な事務事業</p>	<p>不燃化促進住宅管理</p>								
<p>廃止・縮小すべき事務事業</p>	<p>既存建築物等の適正管理指導、がけ・擁壁改善資金融資</p>								
<p>重点的に推進すべき事務事業</p>	<p>防災まちづくり、耐震改修促進、橋梁の補強・改良、橋の維持補修</p>								
<p>施策の総合評価 (施策目標に対する達成度等)</p>	<p>「杉並区耐震改修促進計画」の策定(平成20年3月)により、区立施設を含む区内の全ての建築物の耐震化を計画的、総合的に促進し、防災上重要な区立施設の耐震化率については、平成22年度の目標値を上回るなど、着実に成果を上げてきております。橋梁の補強・改良や維持補修は、震災時における避難路や物資輸送路等の確保、日常の交通安全性や利便性の向上に寄与しています。阿佐谷南・高円寺南地区では、密集事業整備計画等を作成し、平成22年度から国・都の補助事業等を活用し密集事業を推進しています。</p>								
<p>施策を取り巻く環境 (社会情勢、国・都の動き、区民意見等)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○耐震化支援について、国の助成制度が拡充されるとともに、東京都においては緊急輸送道路沿いの建物の耐震化を義務付ける条例の制定や耐震診断費の大幅な拡充を行いました。 ○住民からは耐震診断・耐震改修支援の充実を求める要望が出ています。 ○近年、橋梁においても建設時からの経年に伴い、構造物の劣化や老朽化が進み、損傷の事例が全国的に多数報告され、更なる災害への対策強化が望まれています。 ○東日本大震災の影響により、区民の災害に対する意識が高まっています。 								
<p>今後の課題と方向性</p>	<p>東日本大震災の発生により、区民の防災意識が高まっており、区の防災対策とともに地域防災力の強化を区民等と連携しながら進めていくことが重要となっています。そのため、これまで取り組んできた、まちの不燃化、耐震化や道路整備などをさらに推進し、ハード・ソフト両面から災害に強いまちづくりを総合的・計画的に進めていくことが求められています。</p>								

平成23年度 杉並区施策評価表Ⅱ（施策を構成する事務事業）

【施策番号： 9 】 【施策名： 災害に強い都市の形成 】

※金額の単位は千円

整理番号	評価対象事務事業名	22年度事業費			職員数		人件費 (非常勤含)	総事業費	(財源) 国・都からの補助金等	今後の方向性 (見直しの視点)				
		(内)投資的経費等	(内)委託費	常勤	非常勤	拡充				現状維持	縮小	廃止	事業内容変更	実施方法変更
1	373 防災まちづくり	2,513	0	1,718	3.10	1.00	30,602	33,115	907	○			○	
2	379 不燃化促進住宅管理	3,072	0	1,210	0.60	0.00	5,352	8,424		○			○	
3	390 既存建築物等の適正管理指導	12,723	0	12,660	5.19	0.00	46,295	59,018			○		○	
4	396 耐震改修促進	95,224	0	23,534	3.11	1.50	32,166	127,390	49,438	○			○	
5	404 がけ・擁壁改善資金融資	0	0	0	0.14	0.00	1,249	1,249			○		○	
6	421 橋の維持補修	10,628	10,623	10,623	0.12	0.00	1,070	11,698			○			○
7	422 橋梁の補強・改良	20,982	20,949	16,397	0.74	0.00	6,601	27,583		○				○
8							0	0						
9							0	0						
10							0	0						
11							0	0						
12							0	0						
13							0	0						
14							0	0						
15							0	0						
16							0	0						
17							0	0						
18							0	0						
19							0	0						
20							0	0						
21							0	0						
22							0	0						
23							0	0						
24							0	0						
25							0	0						
26							0	0						
27							0	0						
28							0	0						
29							0	0						
30							0	0						
31							0	0						
32							0	0						
33							0	0						
34							0	0						
35							0	0						
合計		145,142	31,572	66,142	13.00	2.50	123,335	268,477	50,345					

平成23年度 杉並区施策評価表 I

施策番号	10	施策名	水害対策の推進	上位政策名	安全で災害に強いまちをつくるために
施策担当課	都市整備部建設課			関係課	

施策目標
河川、水路、下水道などの治水施設の機能強化や、雨水流出抑制対策など総合的な治水対策を行います。あわせて、民有地内の雨水浸透施設設置を図ります。また、消防署、消防団、市民活動団体等、水防関係機関と協力して水害を防止します。

施策分析												
I・施策コスト (単位千円)	区分	平成20年度		平成21年度				平成22年度		特記事項		
		実績		計画		実績		計画			実績	
	事業費 ①	53,194		70,564		60,340		78,028			61,446	
	(内)投資的経費等 ②	34,297		33,000		35,010		45,000			41,169	
	(内)委託費 ③	18,168		31,243		21,914		28,967			24,319	
	職員数(人) (常勤 非常勤) ④	2.49	0.00	2.40	0.00	2.47	0.00	2.40	0.00		2.46	0.00
	人件費 ⑤	22,535		21,310		21,931		21,310			21,944	
	総事業費 (①+⑤) ⑥	75,729		91,874		82,271		99,338			83,390	
	(財源)国・都からの補助金等 ⑦	6,607		0		0		5,000			6,469	
	総事業費伸び率	/		/		8.6		8.1			1.4	
人件費比率	29.8		23.2		26.7		21.5		26.3			
									当該年度 総事業費	前年度 総事業費	%	
									人件費 / 総事業費 (単位%)			
II・活動指標	指標名	算式または指標の説明				単位	平成20年度	平成21年度	平成22年度			
	緊急水防作業委託回数					回	12	6	6			
	雨水浸透施設助成件数					件	113	116	131			
III・成果指標	指標名	算式または指標の説明		単位	平成20年度	平成21年度	平成22年度 目標	平成22年度 実績	目標値	目標年度		
	雨水流出抑制対策達成率	総合治水対策の目標値に対する達成率		%	44.5	46.0	50.0	50.1	50.0	22		
	床上浸水被害戸数			戸	0	6	0	0	0	22		

<p>平成22年度の取組状況</p>	<p>雨水流出抑制対策として、雨水浸透施設助成を推進し、131件の助成を行いました。また、高床化工事助成を2件、防水板設置工事助成を2件行いました。 都と連携して、神田川及び善福寺川の河川整備や阿佐ヶ谷駅周辺の浸水対策としての下水道改善事業を推進しました。 水防対策は、荻窪、杉並両消防署や消防団等と合同で水防訓練を行いました。また、水防情報システムの保守点検を行いました。</p>								
<p>施策を構成する事務事業の評価</p>	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="201 448 427 616"> <p>大きな成果を上げている事務事業</p> </td> <td data-bbox="434 448 1513 616"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="201 624 427 792"> <p>見直し・改善が必要な事務事業</p> </td> <td data-bbox="434 624 1513 792"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="201 801 427 969"> <p>廃止・縮小すべき事務事業</p> </td> <td data-bbox="434 801 1513 969"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="201 978 427 1120"> <p>重点的に推進すべき事務事業</p> </td> <td data-bbox="434 978 1513 1120"> <p>水防対策、雨水流出抑制対策及び同工事費等の助成</p> </td> </tr> </table>	<p>大きな成果を上げている事務事業</p>		<p>見直し・改善が必要な事務事業</p>		<p>廃止・縮小すべき事務事業</p>		<p>重点的に推進すべき事務事業</p>	<p>水防対策、雨水流出抑制対策及び同工事費等の助成</p>
<p>大きな成果を上げている事務事業</p>									
<p>見直し・改善が必要な事務事業</p>									
<p>廃止・縮小すべき事務事業</p>									
<p>重点的に推進すべき事務事業</p>	<p>水防対策、雨水流出抑制対策及び同工事費等の助成</p>								
<p>施策の総合評価 (施策目標に対する達成度等)</p>	<p>雨水流出抑制対策量は、平成22年度までの目標値50%を達成しました。また、雨水浸透施設助成件数は目標130件を達成し、治水対策並びに環境保全に対する区民意識の向上が図られました。 河川整備の進捗により治水安全度が向上しました。 合同水防訓練を実施することで水防関係機関の水防技術の習得や区民の水防意識の高揚が図られました。</p>								
<p>施策を取り巻く環境 (社会情勢、国・都の動き、区民意見等)</p>	<p>①近年は集中豪雨等による被害が多く、河川沿いの地域外でも水害が起るようになりました。 ②都建設局では、環七地下調節池を完成させるとともに、平成17年9月4日の集中豪雨により、甚大な被害を受けたことから、善福寺川において「河川激甚災害対策特別緊急事業」に取り組み完了しました。引き続き通常事業として、神田川及び善福寺川において河川整備が進められています。区民からは善福寺川上流域の浸水被害対策について、早期実現の要望が多く寄せられています。 ③都下水道局では、阿佐ヶ谷駅周辺浸水対策事業として、地下貯留管の設置工事を平成23年度中の完成を目指して進めています。</p>								
<p>今後の課題と方向性</p>	<p>河川整備が進められ、これまで常襲地域であった善福寺川下流部では水害は減少していますが、上流部では依然浸水被害が発生しており、対策が課題となっています。 雨水流出抑制対策としては、今後も公共施設を始め小規模民有地も含めた雨水浸透・貯留施設の設置を推進し、着実に流域対策を進めるとともに、水害の発生状況を考慮し、水防態勢の見直しを柔軟に行っていきます。 また、都と連携した河川整備や下水道改善を進め、総合治水対策を推進していきます。</p>								

平成23年度 杉並区施策評価表Ⅱ（施策を構成する事務事業）

【施策番号： 10 】 【施策名： 水害対策の推進 】

※金額の単位は千円

整理番号	評価対象事務事業名	22年度事業費			職員数		人件費 (非常勤含)	総事業費	(財源) 国・都からの補助金等	今後の方向性 (見直しの視点)				
		(内)投資的経費等	(内)委託費	常勤	非常勤	拡充				現状維持	縮小	廃止	事業内容変更	実施方法変更
1	425 水防対策	26,735	7,219	24,297	1.13	0.00	10,080	36,815		○				○
2	426 雨水流出抑制対策等工事助成	34,711	33,950	22	1.33	0.00	11,864	46,575	6,469	○				○
3							0	0						
4							0	0						
5							0	0						
6							0	0						
7							0	0						
8							0	0						
9							0	0						
10							0	0						
11							0	0						
12							0	0						
13							0	0						
14							0	0						
15							0	0						
16							0	0						
17							0	0						
18							0	0						
19							0	0						
20							0	0						
21							0	0						
22							0	0						
23							0	0						
24							0	0						
25							0	0						
26							0	0						
27							0	0						
28							0	0						
29							0	0						
30							0	0						
31							0	0						
32							0	0						
33							0	0						
34							0	0						
35							0	0						
合計		61,446	41,169	24,319	2.46	0.00	21,944	83,390	6,469					

平成23年度 杉並区施策評価表 I

施策番号	11	施策名	防災力の向上	上位政策名	安全で災害に強いまちをつくるために
施策担当課	政策経営部危機管理室防災課			関係課	保健福祉部管理課 地域保健課

施策目標
<p>首都直下地震の切迫性が指摘されている中、来る大地震に備え、区の防災態勢及び地域の防災力をさらに高め、自助・共助・公助の三位一体による防災対策を進めます。</p> <p>併せて、大雨に対する備え、特に都市型水害対策の強化を図ります。</p>

施策分析												
I・施策コスト (単位千円)	区分	平成20年度		平成21年度				平成22年度				特記事項
		実績		計画		実績		計画		実績		
	事業費 ①	589,296		464,428		423,076		341,258		296,917		
	(内)投資的経費等 ②	196,319		11,686		11,462		2,656		3,199		
	(内)委託費 ③	351,808		215,608		195,293		129,069		98,698		
	職員数(人) (常勤 非常勤) ④	18.10	6.20	17.45	5.80	18.76	5.80	17.30	5.80	18.33	6.50	
	人件費 ⑤	181,166		171,139		182,770		169,807		182,679		
	総事業費 (①+⑤) ⑥	770,462		635,567		605,846		511,065		479,596		
	(財源)国・都からの補助金等 ⑦	2,000		2,000		2,000		13,489		12,531		
	総事業費伸び率	▲ 21.4		▲ 19.6		▲ 20.8		当該年度 総事業費		前年度 総事業費 %		
人件費比率	23.5		26.9		30.2		33.2		38.1		人件費／総事業費(単位%)	
II・活動指標	指標名	算式または指標の説明				単位	平成20年度	平成21年度	平成22年度			
	防災市民組織(防災会)の組織数	組織数				組織	163	164	164			
	生活用水井戸(登録井戸)及び学校・区有施設井戸の総数	登録井戸 + 学校・区有施設井戸				台	942	942	942			
	街頭消火器及び大型消火器の設置総数	街頭消火器 + 大型消火器(学校含む)				基	6,046	6,042	6,010			
	災害備蓄倉庫及び学校防災倉庫の設置数	備蓄倉庫 + 学校防災倉庫				ヶ所	94	95	94			
III・成果指標	指標名	算式または指標の説明		単位	平成20年度	平成21年度	平成22年度 目標	平成22年度 実績	目標値	目標年度		
	避難・救護の拠点である震災救援所(区立小中学校)を認知している区民の割合	区民意向調査による		%	79.7	82.0	100.0	80.7	100.0	22		
	区や地域等で実施する防災訓練に参加した区民の割合	区民意向調査による		%	23.1	25.7	30.0	28.7	30.0	22		
	家庭内で何らかの防災対策を実施している区民の割合	区民意向調査による		%	79.0	81.2	85.0	94.2	85.0	22		

<p>平成22年度の取組状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域防災計画については、配備態勢の見直しや気象情報等の発表区分の細分化に対応するための修正作業を行いました。 ・地域と関係機関・区が連携した総合震災訓練を3年ぶりに実施し、震災救援所立ち上げ訓練に加え本部と連携した訓練も行いました。また、震災救援所の円滑な運営に向け、震災救援所運営標準マニュアルを作成し、全ての震災救援所でのマニュアル策定の支援準備を行いました。 ・東日本大震災の発生に伴い、防災情報メールの登録者数が1.4倍と急増し、平成22年度末で約9,500名の方が登録しています。 ・災害時相互援助協定を締結している福島県南相馬市をはじめとして、東日本大震災の被災地への支援を実施しました。 ・「地域のたすけあいネットワーク(地域の手)」の登録者に対し、緊急時に迅速な支援・救護活動に役立つ救急医療情報キットを配付しました。また、福祉救援所を新たに2箇所設置し、合計10箇所に拡充しました。 								
<p>施策を構成する事務事業の評価</p>	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="201 452 427 618"> <p>大きな成果を上げている事務事業</p> </td> <td data-bbox="434 452 1513 618"> <p>「災害応急対策」 「災害時情報連絡体制の確立」 「防災施設整備」 「災害時要援護者支援対策」</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="201 627 427 792"> <p>見直し・改善が必要な事務事業</p> </td> <td data-bbox="434 627 1513 792"> <p>「災害応急対策」 「災害時情報連絡体制の確立」 「防災施設整備」</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="201 801 427 958"> <p>廃止・縮小すべき事務事業</p> </td> <td data-bbox="434 801 1513 958"> <p>[東北地方太平洋沖地震等被災者支援]</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="201 967 427 1124"> <p>重点的に推進すべき事務事業</p> </td> <td data-bbox="434 967 1513 1124"> <p>「防災会議運営等」 「災害時情報連絡体制の確立」 「防災施設整備」</p> </td> </tr> </table>	<p>大きな成果を上げている事務事業</p>	<p>「災害応急対策」 「災害時情報連絡体制の確立」 「防災施設整備」 「災害時要援護者支援対策」</p>	<p>見直し・改善が必要な事務事業</p>	<p>「災害応急対策」 「災害時情報連絡体制の確立」 「防災施設整備」</p>	<p>廃止・縮小すべき事務事業</p>	<p>[東北地方太平洋沖地震等被災者支援]</p>	<p>重点的に推進すべき事務事業</p>	<p>「防災会議運営等」 「災害時情報連絡体制の確立」 「防災施設整備」</p>
<p>大きな成果を上げている事務事業</p>	<p>「災害応急対策」 「災害時情報連絡体制の確立」 「防災施設整備」 「災害時要援護者支援対策」</p>								
<p>見直し・改善が必要な事務事業</p>	<p>「災害応急対策」 「災害時情報連絡体制の確立」 「防災施設整備」</p>								
<p>廃止・縮小すべき事務事業</p>	<p>[東北地方太平洋沖地震等被災者支援]</p>								
<p>重点的に推進すべき事務事業</p>	<p>「防災会議運営等」 「災害時情報連絡体制の確立」 「防災施設整備」</p>								
<p>施策の総合評価 (施策目標に対する達成度等)</p>	<p>地域と関係機関・区が連携した総合震災訓練を3年ぶりに実施し、これまで防災に関心が薄いといわれているファミリー世代が数多く参加し、当初の予定を大きく上回る参加者数となるなど、防災力の向上に向けて取り組んでいます。家庭内で何らかの防災対策を実施している区民の割合は約8割と高いですが、引き続き実行性のある取り組みを行うことで、区民の自助・共助の意識を高めていく必要があります。</p>								
<p>施策を取り巻く環境 (社会情勢、国・都の動き、区民意見等)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・国は、平成18年4月の中央防災会議で初めて減災目標を設けました。 ・東京都は、平成18年5月に「首都直下地震による東京都の被害想定」を発表し、最近の災害から得た教訓等を踏まえ、平成19年5月に東京都地域防災計画の修正を行いました。平成20年2月には地震に関する地域危険度測定調査(第6回)を公表しました。 ・区では、都の被害想定や平成19、20年度の防災対策推進会議分科会による検討を踏まえ、平成21年度に地域防災計画の修正を行うとともに業務継続計画(震災編)を策定しました。 ・平成17年9月4日の水害後は、都市型災害緊急部隊を編成し休日・夜間においても速やかな対応を行っています。なお、水防配備態勢の発令回数は、平成19年度12回、平成20年度13回、平成21年度5回、平成22年度6回の実績となっており、いずれも警報発令後30分以内で本部を立ち上げています。 ・平成21年には、新たに高円寺に防災住宅が完成し、災害対応のための人員確保を行いました。 								
<p>今後の課題と方向性</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域防災計画の継続的な見直しはもちろんのこと、地域防災計画を広く区民に認識してもらうため、区民向けの概要版等を作成し周知に努めるとともに、計画の実行性を担保するためのマニュアルの整備や改定を行っていきます。 ・今回の東日本大震災の対応の現状から、職員数の減少と長時間にわたる災害対策対応職員の勤務ローテーション、活動しにくい災害対策用被服など幾つかの課題が明らかとなりました。 ・電話の不通時の対応として、改めて防災無線等の通信インフラの整備や、迅速に現場に行き状況を把握する手段を導入する必要があります。 ・震災救援所となる区立小・中学校に設置した学校防災倉庫については、今回の東日本大震災を受けてその重要性が改めて認識されたことから、学校・教育委員会に必要最低限度の備蓄が行えるスペースの確保を働きかけていきます。また、現在の備蓄品についても、必要度合いの精査を行い、時代にマッチした備蓄品を備えていきます。 								

平成23年度 杉並区施策評価表Ⅱ（施策を構成する事務事業）

【施策番号： 11 】 【施策名： 防災力の向上 】

※金額の単位は千円

整理番号	評価対象事務事業名	22年度事業費			職員数		人件費 (非常勤含)	総事業費	(財源) 国・都からの補助金等	今後の方向性 (見直しの視点)						
		(内)投資的経費等	(内)委託費	常勤	非常勤	拡充				現状維持	縮小	廃止	事業内容変更	実施方法変更		
1	40	防災会議運営等	4,103	0	2,990	2.48	0.00	22,122	26,225		○					○
2	41	消防団等運営助成	12,247	0	0	0.50	0.00	4,460	16,707			○				
3	42	防災意識の高揚	56,507	0	5,736	5.24	2.00	52,641	109,148			○				○
4	43	災害応急対策	51,916	0	8,191	1.45	3.00	21,784	73,700		○					○
5	44	災害時情報連絡体制の確立	41,764	0	39,092	2.16	0.00	19,267	61,031		○					○
6	45	防災施設整備	72,073	0	6,842	3.21	0.00	28,633	100,706		○					○
7	46	東北地方太平洋沖地震等被災者支援	12,772	0	0	0.31	0.00	2,765	15,537				○			○
8	124	災害時要援護者支援対策	33,675	0	24,381	2.65	1.50	28,063	61,738		○					○
9	326	災害用医薬品・医療資材の管理	11,862	3,199	11,464	0.33	0.00	2,944	14,806		○					○
10								0	0							
11								0	0							
12								0	0							
13								0	0							
14								0	0							
15								0	0							
16								0	0							
17								0	0							
18								0	0							
19								0	0							
20								0	0							
21								0	0							
22								0	0							
23								0	0							
24								0	0							
25								0	0							
26								0	0							
27								0	0							
28								0	0							
29								0	0							
30								0	0							
31								0	0							
32								0	0							
33								0	0							
34								0	0							
35								0	0							
合計			296,919	3,199	98,696	18.33	6.50	182,679	479,598	0						